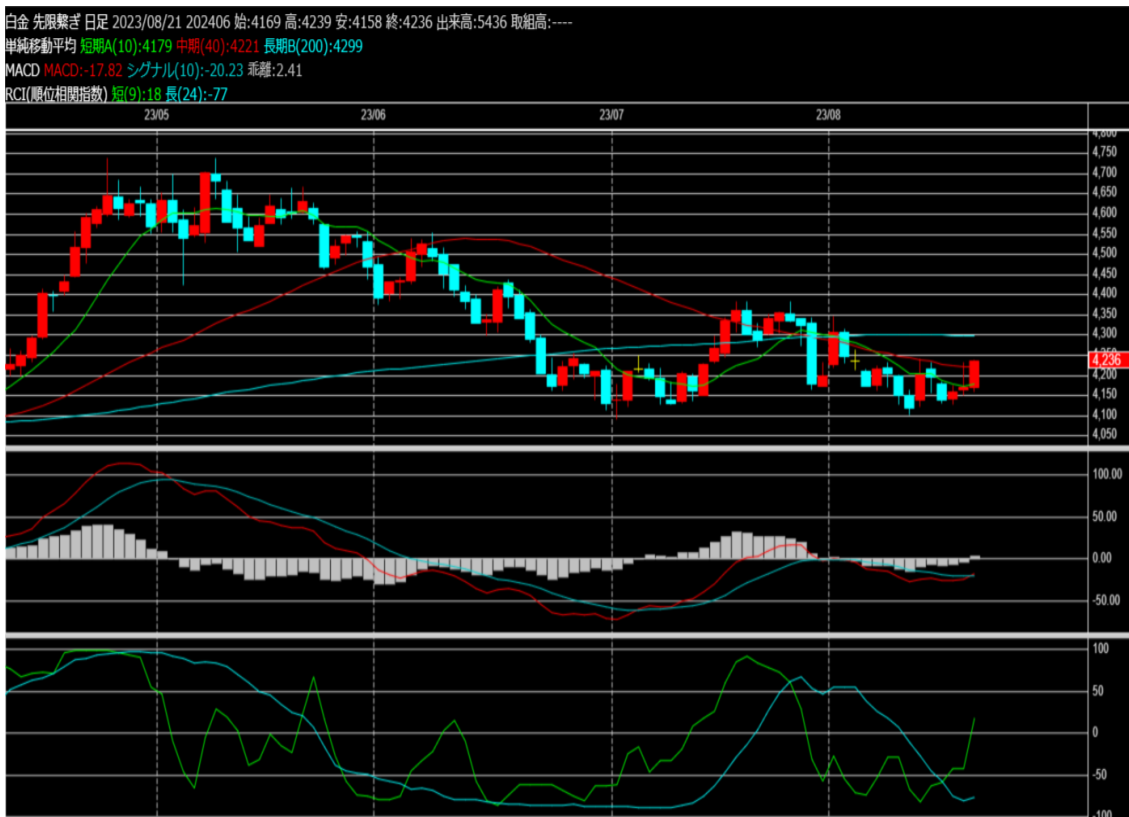


## <白金標準、プラチナ鉱山会社の決算に向けた巻き戻し・・・>



(出所：オアシス)

中国の碧桂園（カントリーガーデン）が8月7日の期限であった利払いを履行できなかった。また中植企業集団とその傘下の中融国際信託会社は数千人の顧客への支払いを停止した後に厳しい監視下に置かれている。また恒大集団はNY連邦裁判所に連邦破産法15条の適用申請を行うなど、市場は不動産開発会社やシャドーバンキングに対する債務リスクを織り込む動きを見せ、一時白金標準先物で4233円から碧桂園の問題を受け4128円まで売り込まれている。しかし中国人民銀行は銀行幹部らとの協議で景気回復を支えるために融資を増やすよう要請し、また地方政府に1兆5000億元（約29兆9000億円）規模の特別借換債の発行を認める計画も示唆している。

特に南アフリカのプラチナ鉱山であるアングロ・アメリカ・プラチナ、インパラ・プラチナム、ノーザン・プラチナ、シバニー・スチール・ウォーターの上半期の決算が30、31日に発表される予定である事から、2021年10月に恒大集団のデフォルトリスクが高まりを見せた時と同じでデフォルトまで30日間の猶予期間が存在するなど、リスクが織り込まれると巻き戻しの動きを見せている。

### <テクニカル>

白金標準先物の日足をMACDとRCIで見た場合は、MACDではMACDが切り上げ、シグナルは下げ渋りながらMACDがシグナルを超えている。またRCIでも短期が上昇し、長期も下げ渋るなど強気を示唆するパターンへ変化していると思える。

このレポートはお客様への情報提供を目的としています。情報に関しては正確を期するよう最善を尽くしておりますが、内容の正確性、信憑性に関し保証をするものではありません。利用にあたっては自己責任の下で行ってください。売買の判断はお客様御自身で行ってください。

○商品デリバティブ取引は最初に委託者証拠金等の預託が必要で、その額は商品によって異なりますが、最高額は1枚当たり通常取引 3,235,000 円(2023 年 8 月 21 日現在)です。また、委託者証拠金は相場変動や日数の経過により追加預託が必要になることがあり、その額は商品や相場の変動によって異なります。○商品デリバティブ取引は相場の変動によって損失が生ずることがあります。また、実際の取引金額は委託者証拠金の約 10 倍から 70 倍と著しく大きいため、損失額が預託している委託者証拠金の額を上回ることがあります。○商品デリバティブ取引は委託手数料がかかり、その額は商品によって異なりますが、最高額は 1 枚あたり往復 89,760 円(2023 年 8 月 21 日現在)です。手数料額は相場変動により増減する場合があります。

当社(商品先物取引業者)の企業情報は当社本・支店及び日本商品先物取引協会で開示しています。お取引についての御相談は、当社顧客サービス担当(東京)電話 03-5540-8423 (受付時間:平日 8:30~17:30)

証券・金融商品あっせん相談センター <https://www.finmac.or.jp> 日本商品先物取引協会相談センター  
<https://www.nisshokyo.or.jp>